

節分星祭

特別厄除祈禱のご案内

厄年とは人の一生のうちで、大きな厄病や災難に遭う恐れが多い年齢のことをいいます。古来、文献によって多少の相違がありますが、男性は、二十五歳・四十二歳・六十一歳、女性は、十九歳・三十三歳・三十七歳・六十一歳を本厄といっています。また、その前後を前厄・後厄といい、本厄と合わせた三年間は運勢が大凶に当たります。ことに男性の四十二歳、女性の三十三歳を大厄といい、一生のうちで最も注意しなければならぬ年齢とされています。日蓮聖人のお言葉にも『三十三の厄は、転じて三十三の幸（さいわい）とならせ給うべし』とあり、日蓮宗で行う厄払いの修法祈禱はすべてこの意に基づいて行われます。当山では、一年の節目に当たる節分に、星廻りを司る北辰妙見大菩薩、行者守護の鬼子母大善神の御前において、特別厄除祈禱を厳修し、厄除御札を授与いたします。

日時 二月二日 午後三時頃

※節分星祭の豆まきが二時三十分頃になり、御札・御守を渡し終えて後になり下さい。特別祈禱を受けられる方は御札・御守を受け取り後も本堂にお残り下さい。

特別厄除祈禱 祈念料 一人 千円

厄年表

女性	男性	
平成16年 (18歳)	平成10年 (24歳)	前厄
平成2年 (32歳)	昭和56年 (41歳)	
昭和37年 (60歳)	昭和37年 (60歳)	
平成15年 (19歳)	平成9年 (25歳)	本厄
昭和64年・平成元年 (33歳)	昭和55年 (42歳)	
昭和36年 (61歳)	昭和36年 (61歳)	
平成14年 (20歳)	平成8年 (26歳)	後厄
昭和63年 (34歳)	昭和54年 (43歳)	
昭和35年 (62歳)	昭和35年 (62歳)	

※()内は数え年です

別紙申込用紙にてお申し込み頂くか、左記メールアドレスに、氏名・生年月日・年齢（数え年）・性別と厄除申込の旨をご記入いただき、お送り下さい。メールアドレス

daihonji.nichirensyu@gmail.com

妙立山 大法寺